

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援スマイル本店		
○保護者評価実施期間	2024年12月11日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35(32家庭)	(回答者数) 25 (23家庭)
○従業者評価実施期間	2024年12月11日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供・満足度	・日々職員間でのミーティングを密に行い、支援の方向性や取り組みについて考えている。	・個々に合わせた支援プログラムの考察や策定、職員一人一人の指導技術の向上を外部や内部研修や、実地での指導を含めて取り組んでいく。
2	保護者の方へ日々の支援の伝達、周囲への支援の広報	・連絡帳等介して、保護者の方へ今日の支援内容の共有を正確に行っている。 ・HPやSNS等を通して、支援内容について利用を検討している方や利用されている方に向けて発信をしている。	・写真や動画など、日々の支援の様子をより視覚化しやすいように定期的に撮影を行っていく。 ・活動外の事業所の取り組みなどの発信を行っていく。
3	個人個人の相談の機会の充実	・保護者の方の相談を常に聞き入れることができる仕組みやツールを取り入れている。	・保護者の方個人個人に寄り添って、適切な対応が出来るよう、福祉制度や療育について職員全体で学びを深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会をはじめとした保護者の方を対象とした交流の場	・開所して月数自体は1年未満だが、保護者会や保護者の方を対象とした相談会などを行う機会が少ない現状がある。	・定期的に保護者会や保護者の方を対象としたペアレントトレーニングの参加や療育見学の機会を提供する様努める。
2	地域との連携について	・事業所から地域に対して開けたイベントや地域事業の参加ができていないことが要因だと考えられる。	・地域のイベントや関わりの案内が来たとき、可能な範囲で参加を行い、地域との関わりを段階を踏んで進めていく。
3	職員数について	・送迎業務等含め、人員が足りないと感じられる印象があると考えられる。	・日々の人員配置を下回らないシフト調整はもちろんのこと、送迎も安全を配慮して取り組むことが出来るように調整を行う。

公表 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援スマイル本店

公表日 2025年 2月 20日

利用児童数 35名 (32家庭)

回収数 25名 (23家庭)

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	96.00%	0%	0%	4%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	52%	9%	9%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の職員の負荷が心配 ・送迎時、運転手のみで送迎は安全面を考慮して単独でも2人必要ではないか ・児童が活動しているところを拝見していない ・通所している時、一人でいると子どもから聞いたことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎自体もサービスの一環であるため、可能な範囲内での送迎業務を引き続き行わせて頂きます。 ・児童さんの様子や保護者の方の要望に応じて引き続き送迎時の安全確保体制に努めていきます。 ・児童さんの活動の様子を不定期に画像等で共有できるようにします。 ・基本的に職員が付いていたり、仲介しながら他児童との交流が図れるように工夫をしています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	83%	4%	0%	13%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	96%	4%	0%	0%		
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	74%	4%	0%	22%	・通い始めたばかりなのでわからない	専門職等連携しながら分析して、適切な支援を検討していきます。また不明点ございましたらお気軽に仰ってください。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	74%	9%	0%	17%		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	87%	9%	0%	4%		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	70%	9%	0%	21%		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	70%	13%	0%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・通い始めたばかりでまだわからない ・苦手だと伝えた内容を的確に盛り込んで頂けてありがたいです。 	児童さんや保護者の方のニーズに沿って、引き続き適切な支援内容を検討していきます。支援意図について疑問点等もあると思いますので、その際はお気軽に問い合わせください。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	83%	0%	0%	17%		
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	52%	4%	9%	35%		
保護者へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	92%	4%	0%	4%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35%	9%	4%	52%		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	74%	13%	4%	9%		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	43%	17%	4%	35%		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	83%	9%	0%	9%		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26%	0%	22%	52%		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	91%	0%	0%	9%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	91%	4%	0%	4%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	78%	13%	0%	9%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	91%	4%	0%	4%		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	70%	9%	0%	22%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	39%	4%	0%	57%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	70%	4%	4%	22%	・施設の施設がされているか不安	・施設等日々防犯や防災などの安全対策を検討・強化し、対応していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	74%	9%	0%	17%		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	78%	13%	0%	9%	・場所見知りする性格だと思いましたが、通所開始時から楽しく過ごせているようです。	引き続き児童さんにとって安心できる環境や関わりを職員間で学び、向上していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	74%	22%	0%	4%	・スタッフの方々皆優しく、子ども自身とても楽しんで通わせて頂いています。 ・楽しく通えているようで安心してお願いできます。 ・園に通うと集団になるのが不安	・児童さんにとって楽しめるプログラムを検討し、継続できるように進めていきます。 ・療育の目的の一つである、集団への活動も本人の段階を踏んで慣れて行けるように取り組んでいきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	78%	13%	0%	9%		